

災害の日本史 - 日本史からみる自然災害

<今日の目標>

先人が遺してくれた歴史的資料に触れ、
現代の私たちは自然災害に備えて何をしなければならないのか考えてみよう！

1 日本を襲ってきたさまざまな天災

あらゆる自然現象によって引き起こされる自然災害を天災と呼びます。日本人は古来、暴風雨や長雨、雷などからもたらされる異変を「天変^{てんぺん}」、地震や火山噴火、洪水や海嘯^{かいしやう}（津波・高潮）など地上に起きる異変を「地異^{ちい}」「地変^{ちへん}」と呼び表してきました。「天変地異^{てんぺんちい}」とは、その合成語で自然災害を表す言葉なのです。

古代において天変地異は、人間の悪業^{あくごう}に対する報い^{むく}と考えられました。天変地異が起こると、国家安泰のために加持祈祷^{かじきとう}が行われ、天皇は自らの不徳^{ふとく}の現れとして政治を改め、天変地異を忌んで、改元することもしばしばありました。

現代人は天災が自然現象によるものであることを知っています。台風や暴風雨、長雨は、日本列島が置かれた地勢上避けられません。また、地震、火山噴火、津波が起きやすいことは、大陸を乗せて移動するプレートの境に日本列島が位置することに起因します。四海に囲まれているので、海流の影響による気象にも悩まされます。空梅雨^{からつゆ}による早ばつ^{かん}、梅雨の遷延^{せんえん}や山背^{やませ}（オホーツク海からの寒気）による冷害は、農作物の凶作や飢饉へとつながりました。

日本の自然は、日本人に海と山の豊かな恵みを与えてくれる一方で、厳しい試練も課してきたのです。



1855年に起きた安政大地震の直後、江戸を中心にナマズをモチーフに描かれた鯰絵^{なますえ}が出回った。ナマズが地下で暴れることで地震が発生するという当時の民間信仰に由来する。

<ウォーミングアップ>

☆ 古代から日本で起こってきた自然災害の名前を入れていきましょう。

(1)

火山活動によって、火山灰やマグマが地表や水中にふきだすこと。

(2)

地震や火山活動によって、海洋地形に急変で海洋に生じる波の伝播現象。

(3)

多くは大陸間プレートに蓄積されたゆがみが解放されることで生じる。

(4)

日本列島に接近するのは平均年10回程度。本土に上陸するのは3回程度。

高潮

主に台風や気圧の低下で海面が上昇する現象。数mの潮位を持つことも珍しくない。

水害

台風、豪雨、長雨などによって河川や湖沼が氾濫する災害。

異常気象

現代では「過去30年の気候に対して著しい偏りをもつ」気象と定義される。

(5)

大雨や地震による土石流、火山噴火にともなう火砕流。歴史災害では山崩れという。

(6)

飢えに苦しむ状態。天候による不作や凶作から食料不足に陥る。

2 古代～近世における地震（南海トラフ地震を中心に）

時代	西暦 (和暦)	為政者	災害名 (マグニチュード/震度)	備考
奈良	684 (天武13年)	(1)	白鳳南海地震 (M8.25)	記録上最古の南海トラフ地震 『日本書紀』に記載
平安	887 (仁和3年)	宇多天皇	仁和地震 (M8.5)	摂関政治
	1096 (嘉保3/永長元年)	白河上皇	永長東海地震 (M8.5)	院政
	1099 (承德3/康和元年)		康和南海地震 (M8.3)	
室町	1361 (正平16/康安元年)	2代将軍 足利義詮	正平東海・南海地震 (M8.5)	南北朝の動乱
	1498 (明応7年)	11代将軍 足利義澄	明応東海地震 (M8.5)	戦国時代
安土 桃山	1596 (慶長元年)	(2)	慶長豊後地震 (M7.0)	天下統一
江戸	1605 (慶長9年)	2代将軍 徳川秀忠	慶長地震 (M8.0)	江戸幕府の成立
	1707 (宝永4年)	5代将軍 (3)	宝永地震 (M8.4)	49日後、富士山大噴火
	1854 (安政元年)	13代将軍 徳川家定	安政南海地震 (M8.4)	ペリー来航
	1944 (昭和19年)	小磯国昭内閣	昭和東南海地震 (M8.2)	太平洋戦争 サイパン陥落、本土空襲激化
	1946 (昭和21年)	(4) 内閣	昭和南海地震 (M8.4)	太平洋戦争後 GHQによる改革

3 慶長豊後地震について

- 発生日時：慶長元（1596）年9月1日 午後4時頃
- 震源地：別府湾の中央部
- 地震規模：マグニチュード7.0

考察1 次の古文書から、慶長豊後地震について捉えてみよう。

<史料1：佐賀関町史>

「関神社の鳥居崩れ、海水社殿を侵し、崖岸は壊崩し、家屋は倒潰し」

<史料2：イエズス会日本報告集第1期 第二巻>

「或る夜突然何ら風にあおられぬのに、その地へ波が二度三度と（押し寄せ）、非常なざわめき 轟音をもって岸辺を洗い、町よりも七プラザ以上の高さで（波が）打ち寄せた。」

<史料3：別府湯記>

「いにしへありし別府村 悉く海となる」

<史料4：豊城世譜>

「八幡奈多宮の神殿神庫社殿 悉く海嘯のために流さる」

問題1 どのような災害が起こったと考えられますか。

()

問題2 被害場所は、大分県内のどのあたりでしょうか。

()

問題3 <史料2>はイエズス会宣教師のルイス・フロイスが長崎から本国へ送った通信です。大分にも訪れ、キリスト教を布教したイエズス会宣教師は誰ですか。また、イエズス会は何という宗教宗派の組織ですか。

(宣教師) (宗教宗派)

4 津波で社殿が流出した奈多神社

◇八幡奈多宮とは・・・

八幡奈多宮は杵築市奈多の海岸に鎮座し、神社の眼前には奈多・狩宿海岸の砂浜が広がっています。神亀6(729)年頃、全国八幡社の総本宮(5)の別宮として創建されました。

中世においては豊後国守護の大友氏と関係が深く、奈多宮大宮司奈多鑑基は、大友氏の寺社奉行となり、その娘は(6)の正室となりました。

慶長豊後地震の津波により、八幡奈多宮の社殿や古記録は津波で流出しました。神社境内の地盤高は、平均海面上6.1mだったと言われ、このような台地にあった神社が流されたということは、津波の高さは7~8mに達したのではないかとされています。

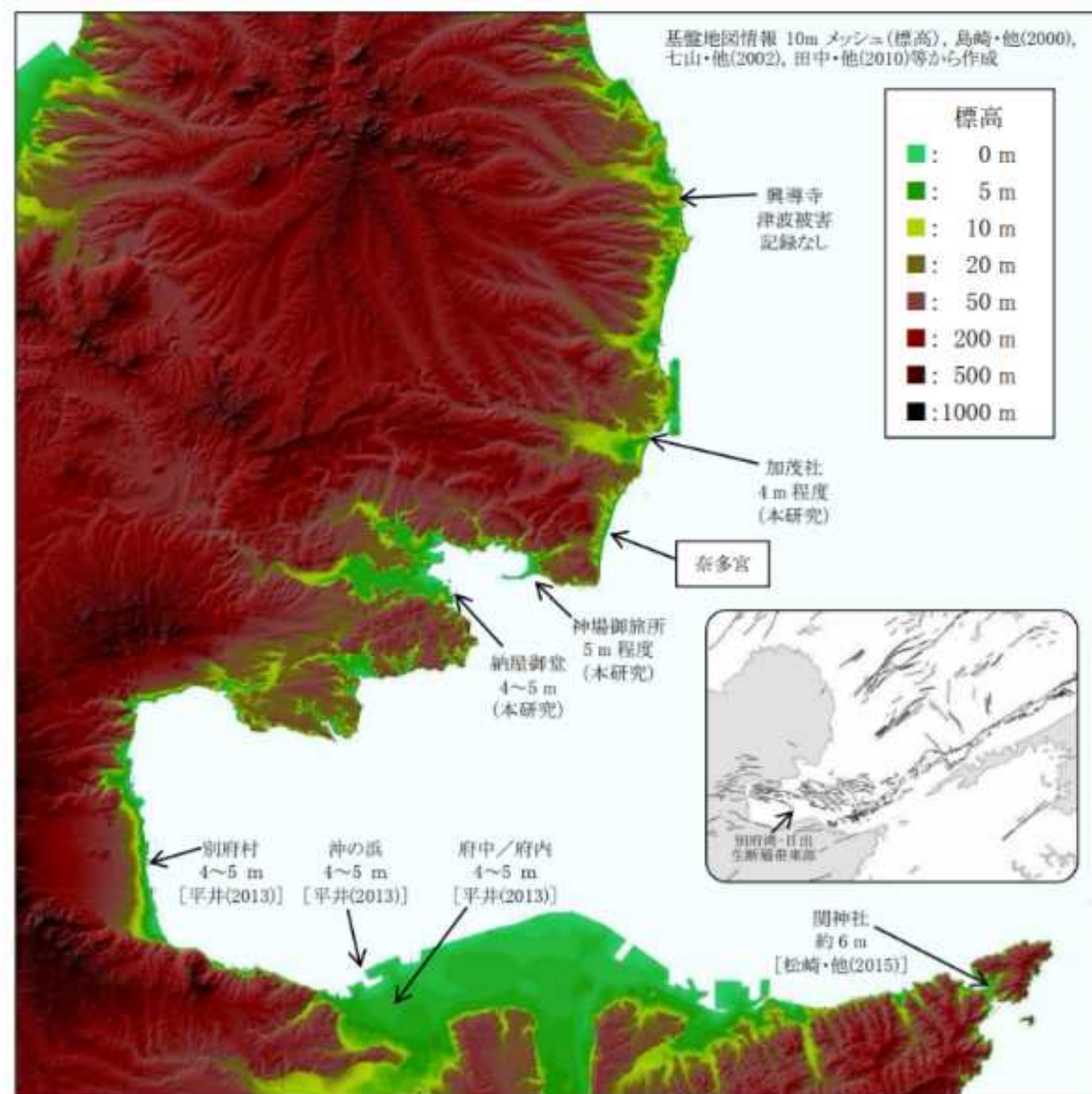
その後、江戸幕府3代将軍(7)の頃である寛永4(1627)年に、杵築の領主であった細川忠興によって社殿は再建されました。現在の本殿は、明治14(1881)年に造営されたものです。



別府湾に面して建つ奈多神社



奈多神社の本殿



別府湾沿岸の津波高 (推定)

5 過去の経験から未来を守る

考察2 次の史料の内容を捉えてみよう。

<史料5：「大地震両川口津浪記石碑」>

嘉永七（1854）年十一月四日辰刻大地震。…翌五日大地震。家崩れ出火も有。恐敷有様
 漸治る頃、雷の如く響き、日暮頃海辺一同津波。…其物音人の叫ぶ声々急変にて助け救
 う事あたわず。忽水死けが人数敷。

今から百四十八年前、宝永四（1707）年十月四日大地震之節も、…津波にて溺死人多し
 とかや。①年月隔ては伝え聞人稀なる故、今亦所かはらす人数人損し、いたま敷事限
 なし。

都而大地震之節は津波起らん事を兼ねて心得、…有の俛、拙文にて記し置。②願くは、心
 あらん人、年々文字読み安きよう墨を入給ふへし。

問題1 次の史料を現代語訳したものです。

- (1) 空欄（A）～（F）に入る語句を史料文中から探して入れましょう。
- (2) 史料文中の二重下線部①・②を訳してみましょう。

<現代語訳>

嘉永7（1854）年11月4日午前8時頃、（A）が発生した。…翌日の5日
 にも再発生した。（B）は崩れ落ち、（C）もあった。その恐ろし
 い様子がおさまった日暮れ頃、雷のような音とともに一斉に（D）が押し寄
 せてきた。…その音や（E）を求める人々の声が広がるが、（F）
 ことができず、多数の人々が犠牲となった。

今から148年前の宝永4（1707）年10月4日の時も（D）で、亡くなっ
 た人が多かったと聞いている。①（

今後もしこり得るので、（A）が発生したら（D）が起こる
 ことを十分に心得ておきなさい。…つたない文章であるが、ここに記しておくので、
 ②（

6 自然災害伝承碑

◇自然災害伝承碑とは・・・

過去に発生した津波・洪水・火山災害・土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況等）が記載されている石碑やモニユメントのことです。

2019年に、国土交通省の（8）が自然災害伝承碑を地図記号として制定しました。



自然災害伝承碑



「大地震両川口津浪記」（大阪府浪速区）

また2019年より、（8）は、全国の自治体と連携して自然災害伝承碑に関する情報を収集しており、WEB地図「地理院地図」で公開しています。

8月末時点で、大分県内の自然災害伝承碑の登録は1件のみとなっています。

概要	
碑名	水害碑
災害名	洪水 (1729年9月13日)
災害種別	洪水
建立年	-
所在地	大分県別府市東荘園2丁目6組
伝承内容	享保14年(1729)9月13日のはげしい風や洪水のため、別府村と南石垣村と境した人衆が20戸余りも溺れ、大境村の男女の溺死が21人も出た。

ID:44202-001

<今日の目標>

先人が遺してくれた歴史的資料に触れ、
現代の私たちは自然災害に備えて何をしなければならないのか考えてみよう！

(1) 本時の授業の感想を述べてください。

(2) 本時の授業で理解したことを述べてください。

(3) 本時の授業における疑問点や気になったことを述べてください。

(4) 本時の授業を実生活において、どのように活かしていきたいと思いませんか。

() 年 () 組 () 番 氏名 ()